



# 8月トリアだより



8月の活動

月	火	水	木	金	土
<p>※8月13日(火)~8月15日(木)は、夏季休暇とさせていただきます。</p>			<p>1 音楽・絵画</p> <p>スモック</p>	<p>2 水遊び・手指</p> <p>サンダル</p>	<p>3 感触</p> <p>スモック</p>
<p>5 感触・ルール</p> <p>スモック</p>	<p>6 運動 認知課題</p>	<p>7 音楽・絵画</p> <p>スモック</p>	<p>8 手指</p> <p>(早降園日)</p>	<p>9 感触・ルール</p> <p>スモック</p>	<p>10 休み</p>
<p>12 休み (振替休日)</p>	<p>13 休み</p>	<p>14 休み</p>	<p>15 休み</p>	<p>16 運動 認知課題</p>	<p>17 絵画</p> <p>スモック</p>
<p>19 音楽</p> <p>(早降園日)</p>	<p>20 水遊び・手指</p> <p>サンダル</p>	<p>21 感触・ルール</p> <p>スモック</p>	<p>22 運動 認知課題</p>	<p>23 音楽・絵画</p> <p>スモック</p>	<p>24 休み</p>
<p>26 水遊び・手指</p> <p>サンダル</p>	<p>27 感触・ルール</p> <p>スモック</p>	<p>28 運動・誕生会</p>	<p>29 音楽・絵画</p> <p>スモック</p>	<p>30 ルール・手指</p> <p>(避難訓練)</p>	<p>31 休み</p>

※専門職の来所予定日

言語聴覚士(永山): 2日(金)、5日(月)、8日(木)、16日(月)、17日(土)、20日(火)、23日(金)、29日(木)

理学療法士(樋口): 1日(木)、6日(火)、20日(火)、30日(金)

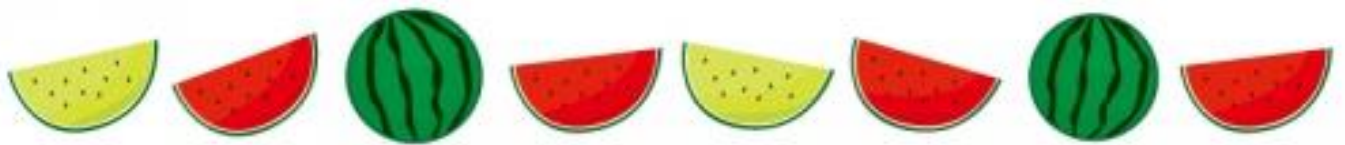
作業療法士(大平): 7日(水)、9日(金)、19日(月)、27日(火)

公認心理師(安藤): 1日(木)、2日(金)、6日(火)、7日(水)、9日(金)、10日(土)、16日(金)、19日(月)、  
21日(水)~24日(土)、26日(月)、28日(水)~31日(土)



**※当日のキャンセル連絡は、8時45分までに連絡をお願い致します。8時45分以降の連絡になりますと昼食代(297円)が発生します。**

- ・降園時の引き継ぎを13時30分頃より開始しています。13時45分までに来所されない場合は、ご連絡させて頂きます。
- ・活動時間確保の為、9時50分～10時15分までにご登園下さい。給食準備の為、10時15分までに登園されない際は、ご連絡させていただきます。
- ・下着(パンツ)の貸し出しがあった際は、未使用の物を返却して頂きますよう、よろしくお願い致します。
- ・**トイレトレーニングを行っている方は、トレーニングセット(パンツ、スポン、Tシャツ、肌着、ビニール袋)を袋にまとめて準備をしていただきますよう、お願い致します。着替えた衣類を入れる袋を、必ず持たせて下さい。(スーパーのビニール袋等で構いません。)**



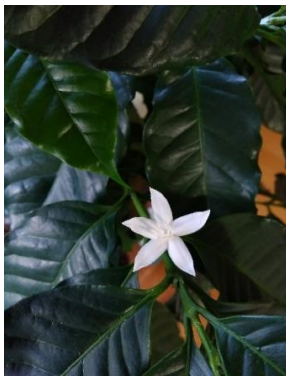
## ノンフィクション:『置かれた場所で咲く』

その子は2年と9カ月前に、南の島の農園からやって来ました。大きな虫喰い跡のある葉っぱからは自然の中でたくましく育っていたことが見て取れました。そんな豊かな環境から突然、直径およそ20cmのおひさまを直接見ること朝霧のシャワーを浴びることもできない世界へと連れて来られたその子は、さぞかし戸惑ったことでしょう…うちの「コーヒーの木」の話ですが。

その子の保護者となったわたしは「ドラマチックな環境の変化に耐え得るか」と心配しましたが、その子はすまし顔で難なく受け入れたようでした。そのタフさと寡黙さに甘え、わたしはいつしかよく見ることを怠るようになりました、保護者なのにね。

ある日、ふと葉っぱから蜜がにじみ出て、茎にムカゴができていたことを発見!実はそれはカイガラムシ(害虫)による被害…それなのに、わたしはあまりにも無知で、なんということでしょうか当初その症状を「うちの子はなんておもしろいんだ♪」と喜んでいたので!蜜もムカゴもおもしろがっている場合ではなく治療対象だと知るまで、少なくともひと月はかかったと思います。うちの子は大手術をする羽目になったのですが、泣き言一つ言わずに耐え抜き、復活しました。

その後も、転倒したり根っこが窮屈になって成長が止まりかけたりと、さまざまな憂き目に遭いながら、窓越しのおひさまの光と霧吹きシャワーのもと、うちの子はやって来たときよりも幹が一回り以上太くなり、虫喰いのない深緑の葉を茂らせるまでになりました。



そして今年の初夏、初めて花が咲きました。まるでお星さまのような、かぐわしく可憐な花でした。コーヒーの木の花言葉である「一緒に休みましょう」にぴったりの癒やしと安らぎでした。

生まれ故郷を遠く離れた場所、決して恵まれてはいない環境のもとでも花を咲かせたコーヒーの木を見ながら、わたしも自分の居る場所で、周りに癒やしと安らぎをもたらしながら、強くしなやかに生きていけたら…と心動かされました。これが「置かれた場所で咲く」ことを教えてくれたうちの子(コーヒーの木です)の実話です。

さて酷暑が心身に堪える今日この頃、みなさんの癒やしと安らぎは何ですか? 時には「一緒に休みましょう」ね☺



公認心理師  
松本 みどり

